



世界に開かれた
持続可能な観光地を目指して



一般社団法人田辺市熊野ツーリズムビューロー
〒646-0031 和歌山県田辺市湊1-20 田辺市観光センター内
TEL:0739-26-9025 FAX:0739-26-5820
E-mail:info@tb-kumano.jp
営業時間:9:00~17:00(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

田辺市熊野ツーリズムビューロー
Tanabe City Kumano Tourism Bureau

www.tb-kumano.jp

www.tb-kumano.jp





熊野古道とは

熊野三山(熊野本宮大社・熊野速玉大社・熊野那智大社)へ通じるいにしへの参詣道を「熊野古道」と呼びます。平安時代に始まった上皇たちの熊野御幸によって知られるようになった熊野信仰は、時代が下るにつれ武士や庶民にまで広がり、一時は「蟻の熊野詣で」呼ばれるほど多くの人々が熊野を目指しました。

熊野古道にはいくつかのルートがあり、そのうち最も多くの旅人が歩いたのは、京都から大阪・和歌山市を経て田辺に至る紀伊路(きいじ)、そして田辺から山中に分け入り熊野本宮大社に向かう中辺路(なかへち)です。ほかにも田辺から海岸線沿いに那智山へ向かう大辺路(おおへち)、高野山から熊野本宮大社へ向かう小辺路(こへち)、伊勢と熊野を結ぶ伊勢路(いせじ)、吉野・大峯と熊野本宮大社をつなぐ山岳修験道の大峯奥駈道(おおみねおくがけみち)があり、これらの参詣道は世界遺産に登録されています。

なかでも中辺路は、平安時代から鎌倉時代にかけて上皇たちが参詣を100回以上も繰り返した熊野への公式参詣道(御幸道)として知られています。



龍神温泉



川湯温泉(仙人風呂)



熊野本宮大社



高原の棚田



天神崎



とがの木茶屋



かやの滝



闘鶏神社



田辺祭



味光路



みかん



梅干し



武蔵坊弁慶



植芝盛平



南方熊楠



紀州備長炭





Mission 基本理念

世界遺産熊野古道を核とした観光振興を通じて、
地域の人々がこの地域に誇りと愛着を持つことができ、
この地を訪れる旅行者にも満足していただけるような
「住んで良し、訪れて良し」の地域づくりに取り組みます。

そして、先人達が1000年以上も前から培い、守り、
つないできた地域の自然、歴史、文化資源の価値を、
次の1000年につないでいきます。

Vision 目指す未来

私たちは、地域をマネジメントするDMOとして、
地域と旅行者をつなぐサポート役を担います。

私たちは、地域の人々と旅行者が互いに尊敬、尊重し合える
環境づくりに努めます。

私たちは、地域に寄り添い、
地域から信頼される組織として
地域とともに歩んでいきます。

Support and respect local residents and community in Kumano



The Heart of Kumano, Tanabe City

Nestled in the verdant mountains of Wakayama Prefecture, Tanabe City is the heart of the ancient Kumano region. This lush and rugged area has been considered the Land of the Gods and worshipped for centuries by the followers of Shinto, Esoteric Buddhism and Shugendo (a unique mixture of indigenous and imported religions). Tanabe is blessed with both pristine nature and historic sites. Walk the spiritual Kumano Kodo Pilgrimage Route and visit the mysterious Kumano Hongu Taisha (both UNESCO World Heritage sites). Soak and relax in the healing waters of an isolated Hot Spring. What kinds of adventures are waiting for you? Come to Tanabe to Experience Kumano!

和歌山県「田辺市」には世界文化遺産の
熊野古道や温泉など、旅の魅力が満載。

和歌山県南部に位置する田辺市は、自然豊かな感動いっぱいの観光地。
武蔵坊弁慶のふるさととされるこの地には、ユネスコの世界文化遺産である熊野古道をはじめ、
海に浜谷、温泉など、旅の魅力が満載です。
さあ、深呼吸しに田辺市へ。澄んだ空気とゆったりと流れる時間が、あなたを心から癒やしてくれます。

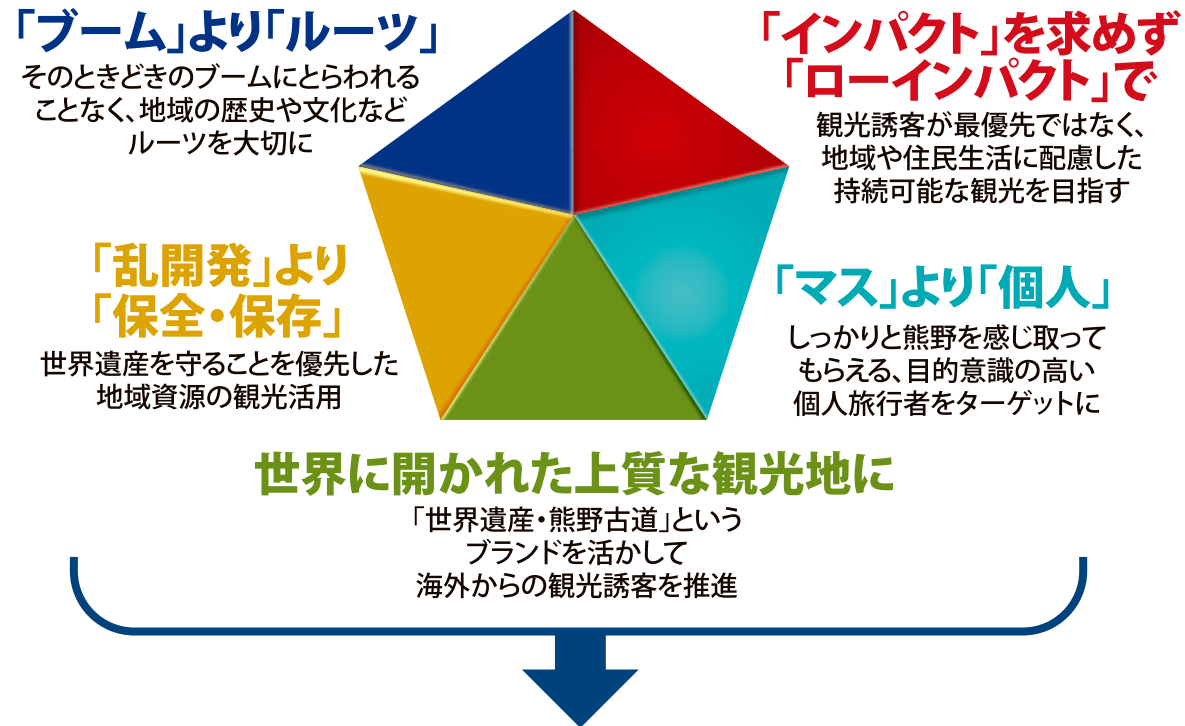
田辺市熊野ツーリズムビューロー Tanabe City Kumano Tourism Bureau www.tb-kumano.jp

TANABE! A World Class Sightseeing Destination

田辺市!世界的観光地



観光戦略の5つの基本スタンス



持続可能で質の高い観光地に

事業の三本柱

1 受け入れ体制の整備

ワークショップ・レベルアップセミナー
外国語併記の案内板整備

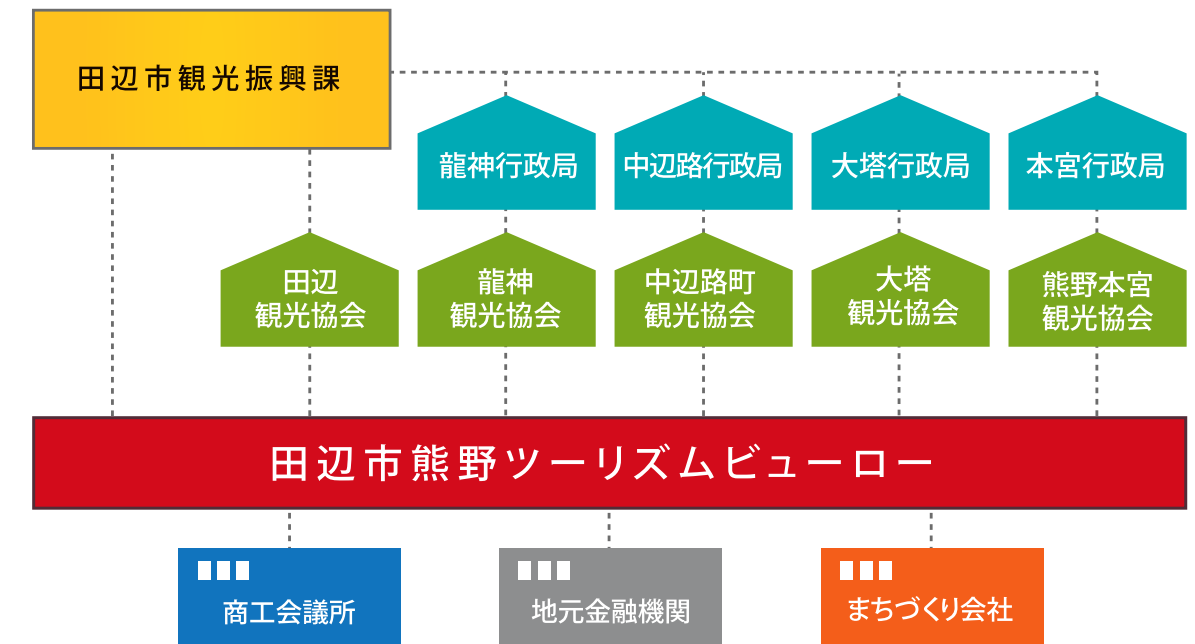
2 情報発信・プロモーション

国際観光推進員による外国人目線での情報発信・プロモーション
多言語観光パンフレット・多言語ホームページ
サンティアゴ・デ・コンポステラ市(スペイン)との共同プロモーション

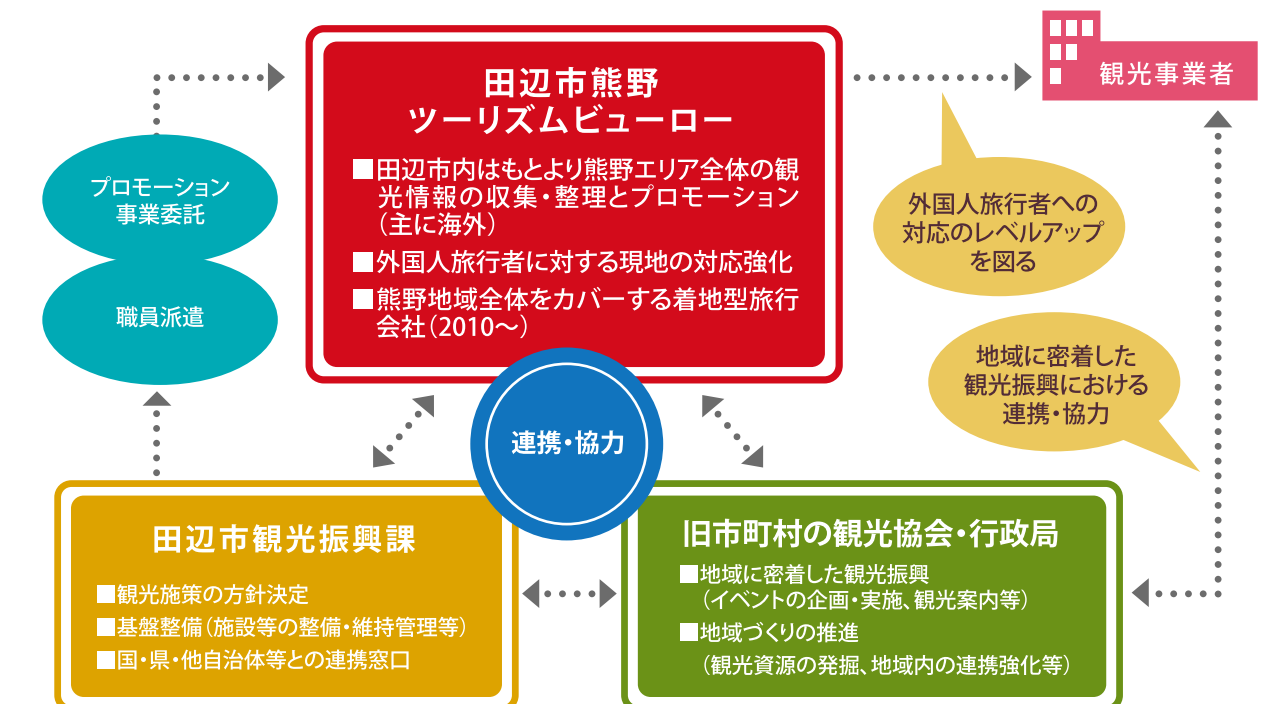
3 着地型旅行業

FIT(外国人個人旅行者)にも対応したワンストップで旅行手配ができる予約&決済システムの構築

組織構成



役割分担





受け入れ体制の整備

ワークショップ・レベルアップセミナー



宿泊施設、交通事業者、観光案内所、神社関係者など、それぞれの業種ごとにテーマを設定し、「英会話教室」ではない、外国人旅行者を受け入れるためのワークショップやセミナーを開催

外国語併記の案内板整備

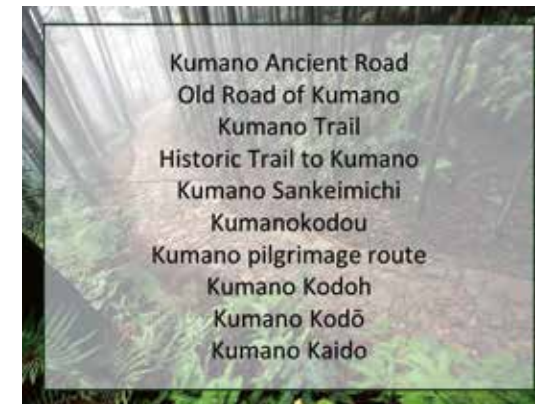


熊野古道が世界遺産に登録された当時は案内板の素材や色、表記がバラバラで外国語表記もなかったため、行政と連携して外国語併記による統一した仕様の案内板を整備

受け入れ体制の整備



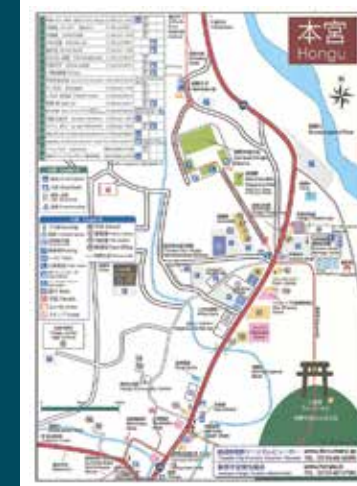
英語表記の統一



路線バス時刻表・系統図



周辺マップ



ホテル案内 (コミュニケーションツール)



英語メニュー



観光施設内展示の英語併記



オフィシャルガイドブック





サンティアゴ・デ・コンポステーラ(スペイン・ガリシア州)との共同プロモーション

2008年のサンティアゴ・デ・コンポステーラ市観光局と提携し、世界に二例しかない数百kmにも及ぶ世界遺産の巡礼道を有するまちとして、両巡礼道を世界に向けて発信する共同プロモーションを開始。

2014年には田辺市とサンティアゴ・デ・コンポステーラ市が観光交流協定を締結し、官民協働による取り組みがスタート。



共通巡礼手帳(DUAL PILGRIM)

2015年から「熊野古道」と「サンティアゴ巡礼道」の両方の道を歩いた人を「共通巡礼達成者(DUAL PILGRIM)」として登録するプロジェクトがスタート。2024年12月現在8,900名が共通巡礼を達成。



旅行博への共同出展



国際観光推進員



多言語ホームページ



多言語パンフレット



プレス・エージェントツアー



メディア取材対応



旅行博・商談会



共通巡礼アンバサダー

2014年にスタートした田辺市とサンティアゴ・デ・コンポステーラ市との観光交流協定締結10周年を節目に、共通巡礼や両巡礼道に関わりのある1団体と3名に「共通巡礼アンバサダー」を委嘱し、共通巡礼の取組の発信や両市のさらなる観光・文化的交流を推進。



熊野古道女子部



ヘザー・ナイト



大内 征



赤木 睦代

ガイドブック



視察・講演会



熊野古道女子部





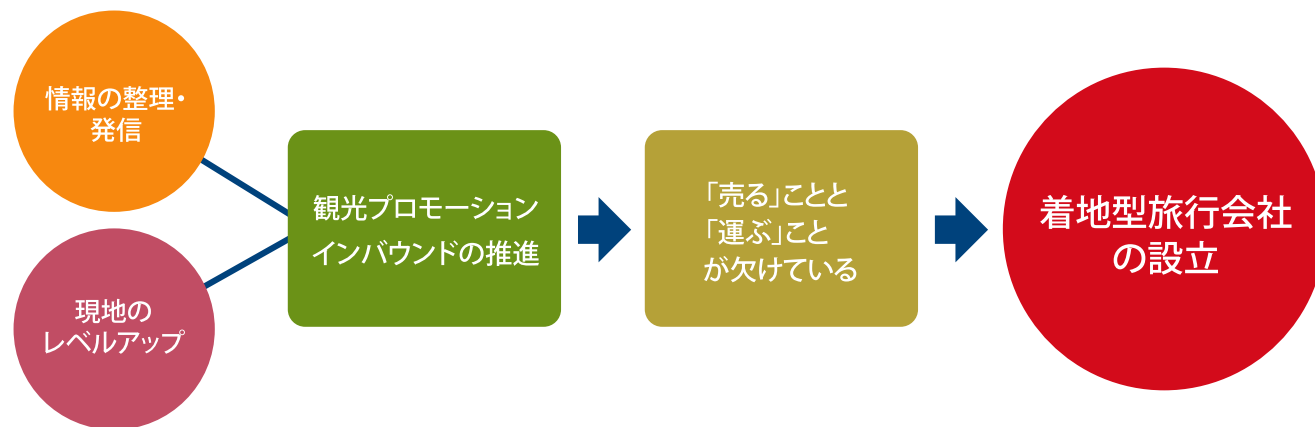
着地型旅行業

着地型旅行業



着地型旅行業の開始(背景)

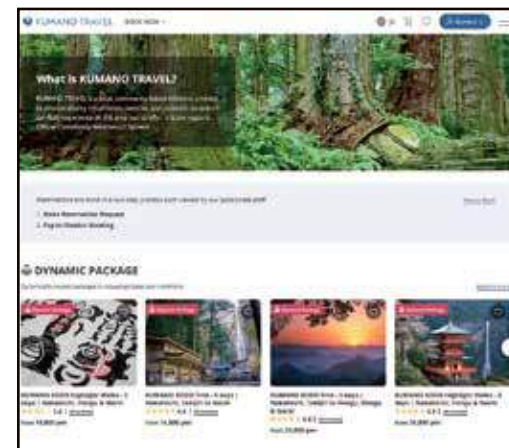
2000年代に入り、欧米諸国はもとより、日本においても旅行スタイルが「ツアー(団体旅行)」から「個人旅行」へとシフトし始め、それに伴い旅行者のニーズも多様化・個性化されてきました。
また、いわゆる「本物志向」が強まり、発地(出発地)からの情報だけではお客様のニーズに対応することが困難になってきました。
そのような状況の中、着地(目的地)での現地情報や地元ネットワークを活かしたきめ細やかなサポートが求められるようになり、2010年、地域に根ざしFIT(外国人個人旅行者)にも対応した「着地型旅行業」を始めました。



インターネット予約システム

世界中からの個人旅行者に対する 行き届いた対応を可能に

- WEB予約&決済システム
- 宿泊・交通・弁当・荷物搬送・現地ガイド・体験ツアーなど熊野の旅に必要な旅行手配をワンストップで
- 市域、県域を越えた熊野エリア全体の旅をサポート
- 現地情報やネットワークを活かしたきめ細やかなサポート
- モデルコース、オリジナルツアーの提案
- 個人旅行者へのプランニングのサポート
- FIT(外国人個人旅行者)に対応



トラベルサポートセンター「熊野トラベル KUMANO TRAVEL」



KUMANO TRAVEL

熊野トラベル



2017年8月、熊野古道の玄関口となるJR紀伊田辺駅前にトラベルサポートセンター「熊野トラベル KUMANO TRAVEL」を開業。
英語対応が可能なスタッフが常駐し、旅行計画を立てずに熊野を訪れる外国人旅行者のサポートを行っています。

宿泊予約

荷物搬送

アウトドア
用品
オリジナル
グッズ

荷物
預かり

各種
パンフレット

交流
スペース

所在地:和歌山県田辺市湊14-6
JR紀伊田辺駅前商店街内
TEL:0739-22-2180
FAX:0739-22-2190
営業時間:9:00~18:00(年中無休)

2022年
4月~
休業中





コロナ禍の新たな取組

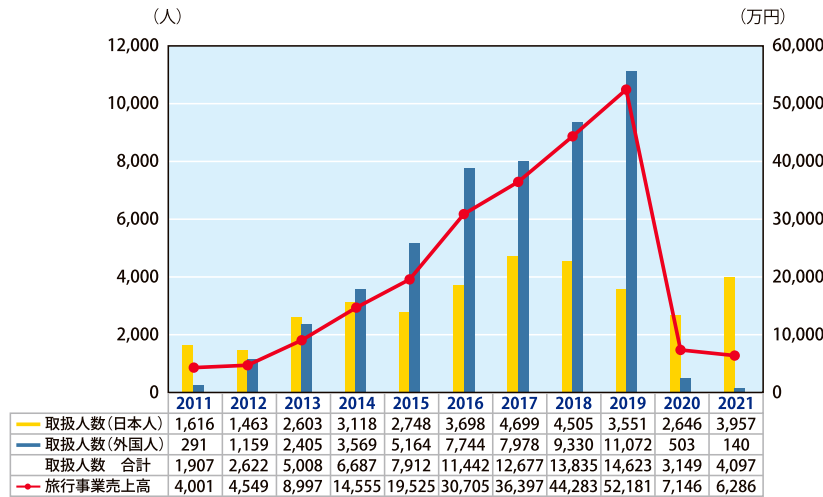
先駆的DMO

森林環境学習

2019年に発生した新型コロナウイルス感染症の拡大により、観光業界全体は非常に厳しい状況に置かれ、弊社も売上の大半を占めていた外国人旅行者が途絶えたことで、設立以来最大の危機に見舞われました。

このような状況下において、コロナ禍での新たな取組を模索するなか、熊野のフィールドを活用した教育旅行に着目。旅行者だけでなく地域の子供達にも熊野の豊かな自然の恩恵を享受してもらいたい考えから、2021年度には市教育委員会と連携した森林環境学習に着手しています。

2024年度現在まで市内小学校全25校のうち16校にまで導入が拡大しています。



2021年度 市内小学校 2校 実施
 2022年度 市内小学校 4校 実施
 2023年度 市内小学校 8校 実施
 2024年度 市内小学校 16校 実施
 2025年度 市内小学校 20校 実施予定
 2026年度 市内小学校 25校 実施予定
 ※2027年度以降は、毎年25校を実施し、市内中学校全14校への導入もあわせて予定。



インタープリター養成講座

森林環境学習の導入にあわせて、2021年度にはインタープリター養成講座に着手。講座修了生は森林環境学習の講師として活躍中。

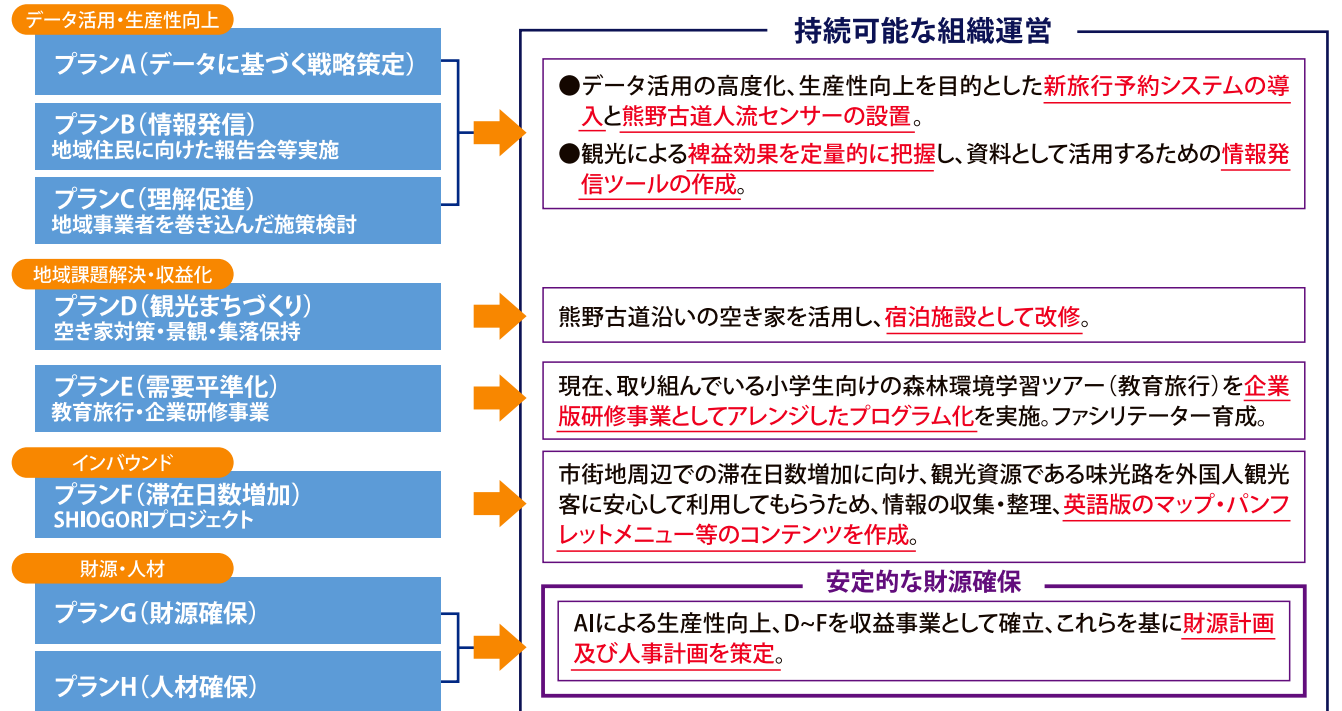
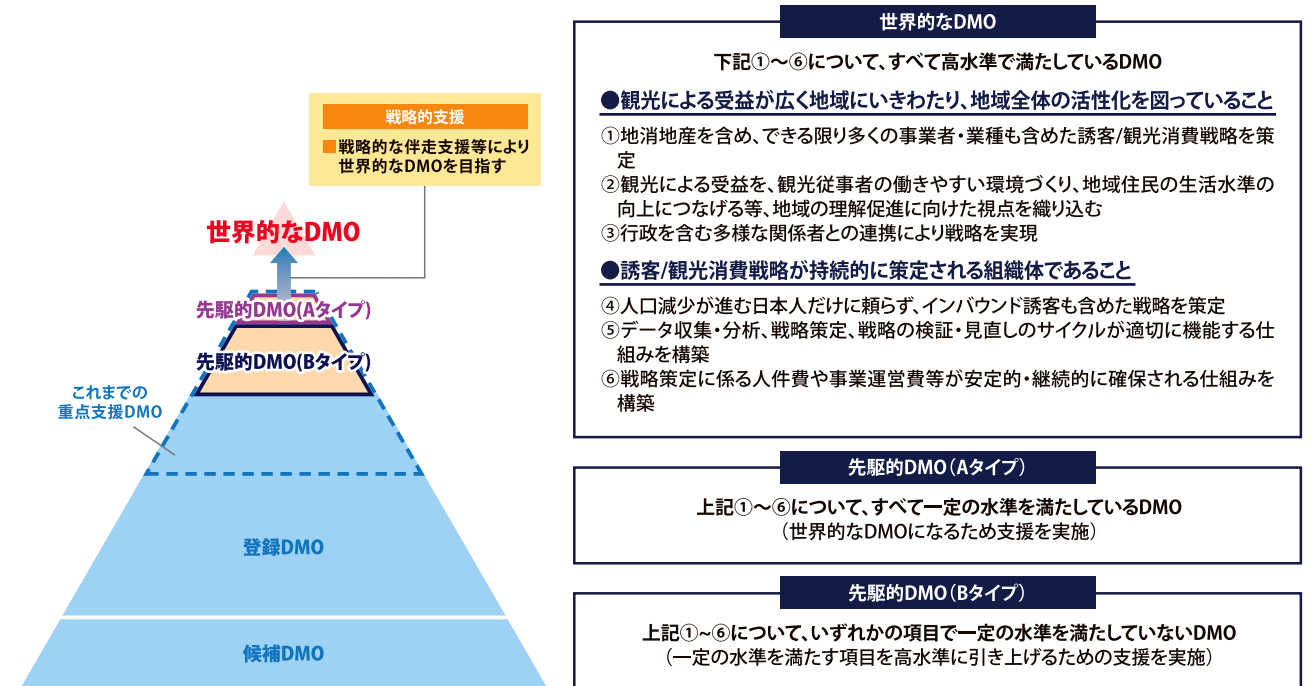
2024年12月現在、15名のインタープリターが活動中。

インタープリター・・・地域の動植物や文化について、人々に分かりやすく伝え、自然のフィールドを案内する自然の翻訳者。



先駆的DMO

2023年3月、観光庁が、世界に誇れる持続可能な観光地域づくりを行う「世界的なDMO」の形成を目的として募集した「先駆的DMO(Aタイプ)」に弊社含む2法人が選定。観光庁による2年間の支援体制のもと、世界的DMO形成に向けた8つのアクションプランを策定・実行に取り組んでいます。





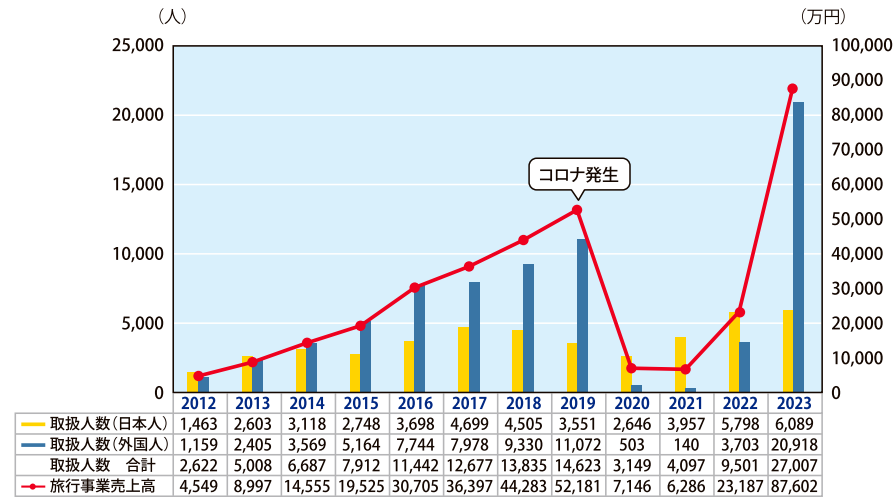
地域への裨益効果

地域への裨益効果

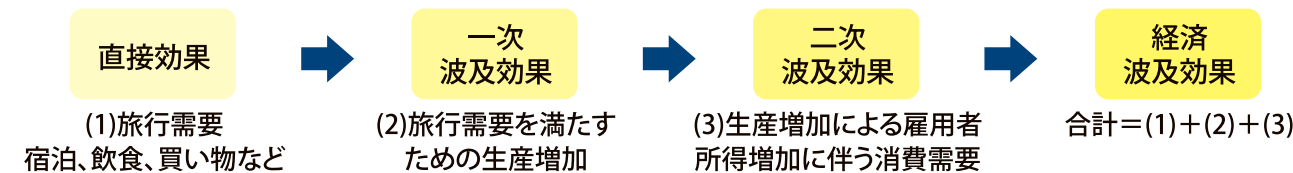


APIR (一般財団法人アジア太平洋研究所) との共同研究

新型コロナウイルス感染症が収束した2023年度は過去最高の売上高を記録するなか、DMOとして旅行業を通じた地域への経済波及効果を定量的データにより把握し、地域への貢献度を明らかにするため、シンクタンクであるAPIRとの共同研究に取り組んでいます。



旅行を通じた地域への経済波及効果イメージ



- ・経済波及効果 **12億5,661万円**
- ・付加価値ベース **6億8,534万円**
- ・雇用誘発効果 **150人分の雇用創出**

(2023年度旅行事業売上高より試算)

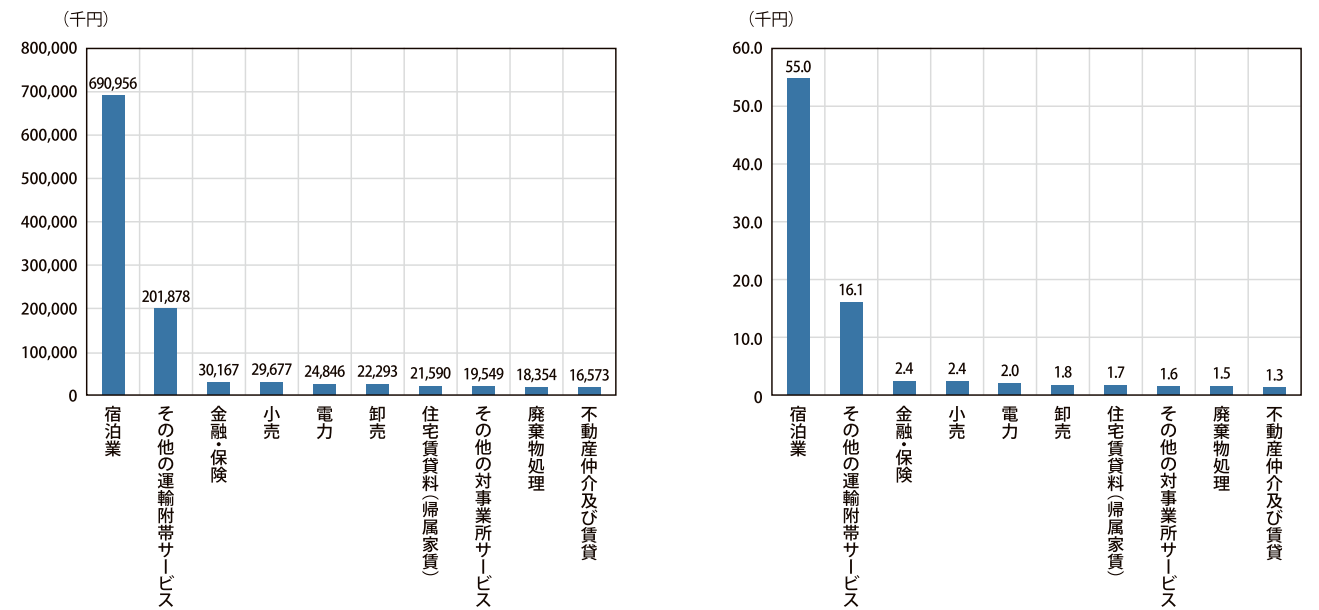
経済波及効果及び雇用誘発効果

(単位:千円)

		宿泊		トラベルサービス		オプションツアー		TKTB旅行事業計		
		日本人	外国人	日本人	外国人	日本人	外国人	日本人計	外国人計	総計
生産誘発	発生需要	77,757	613,019	40,254	90,516	21,690	26,042	139,701	729,577	869,279
	直接効果	77,757	613,019	40,254	90,516	21,690	26,042	139,701	729,577	869,279
	間接一次波及	25,918	204,333	8,597	19,331	4,632	5,562	39,147	229,225	268,373
	間接二次波及	9,522	75,071	7,750	17,428	4,176	5,014	21,449	97,512	118,961
	計	113,197	892,423	56,602	127,275	30,499	36,617	200,297	1,056,315	1,256,612
粗付加価値	直接効果	36,157	285,052	24,853	55,886	13,392	16,078	74,402	357,016	431,418
	間接一次波及	16,806	132,499	5,314	11,949	2,863	3,438	24,983	147,885	172,869
	間接二次波及	6,488	51,147	5,280	11,874	2,845	3,416	14,613	66,436	81,050
	計	59,451	468,698	35,448	79,708	19,100	22,932	113,999	571,338	685,337
就業者数(人)	直接効果	10.8	85.5	5.3	12.0	2.9	3.5	19	101	120
	間接一次波及	2.0	15.6	0.6	1.3	0.3	0.4	3	17	20
	間接二次波及	0.8	6.2	0.6	1.4	0.3	0.4	2	8	10
	計	14	107	7	15	4	4	24	126	150

APIR (一般財団法人アジア太平洋研究所) との共同研究

産業別の経済波及効果を試算。宿泊業や運輸付帯サービス以外にも金融・保険、小売り、電力など幅広い産業に波及。



売上の大部分を占める「中辺路ルート」に着目し、各エリア別の経済波及効果と雇用誘発効果を試算(本宮周辺エリア、新宮・那智勝浦町エリア、田辺エリアが上位3位を占める)



一方で龍神エリアや大塔エリアの送客実績が乏しいことから、熊野古道だけでなく弊社のマネジメントエリア全体に受益を拡大させるための新たなコンテンツ創出に取り組んでいく必要がある。

地域と一体となった取組を継続し、
観光による受益が広く地域にいきわたる仕組みを発展させ、
持続可能な観光地域づくりを推進していきます。





熊野古道ウォーク講座



道普請



高校生ボランティアガイド



語り部ジュニア



女将の会研修



救急・
緊急対応



語り部・ガイド団体研修



海外からの修学旅行ツアーと地元中学生との交流



商店街おもてなし講座

- 1998年10月 和歌山県「熊野古道」とスペイン・ガリシア州「サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路」が姉妹道提携
- 2004年 7月 「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界文化遺産に登録
- 2005年 5月 田辺市・龍神村・中辺路町・大塔村・本宮町が合併し、新「田辺市」が誕生
- 2005年 9月 田辺市観光協会連絡協議会設立
- 2006年 4月 田辺市熊野ツーリズムビューロー設立
- 2008年10月 田辺市熊野ツーリズムビューローとサンティアゴ・デ・コンポステーラ市観光局が共同プロモーション協定を締結
- 2009年 7月 世界遺産熊野本宮館オープン
- 2010年 1月 第5回「JTB交流文化賞」優秀賞受賞
- 2010年 5月 法人格（一般社団法人）取得
- 2010年 7月 第2種旅行業取得
- 2010年10月 着地型旅行業スタート
- 2011年 5月 「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」で熊野古道が「わざわざ訪れる価値がある場所」とされる最高評価の三つ星を獲得
- 2012年 4月 第12回「明日へのツーリズム賞」ファイナリストノミネート
- 2013年 9月 田辺市観光センターオープン
- 2014年 5月 和歌山県田辺市とサンティアゴ・デ・コンポステーラ市が観光交流協定を締結
- 2015年 2月 共通巡礼手帳（DUAL PILGRIM）の取り組みスタート
- 2015年12月 「みなべ・田辺の梅システム」が世界農業遺産に認定
- 2016年10月 世界文化遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に闘雞神社や潮見峠などが追加登録
- 2017年 8月 トラベルサポートセンター「熊野トラベル KUMANO TRAVEL」オープン
- 2017年12月 地域未来牽引企業（経済産業省）に選定
- 2018年10月 第10回「観光庁長官表彰」受賞
- 2019年 3月 日本版DMOに登録
- 2019年10月 第5回ジャパン・ツーリズム・アワード「観光庁長官賞」「DMO推進特別賞」受賞
- 2020年 1月 総務省の「ふるさとづくり大賞」優秀賞受賞
- 2023年 3月 先駆的DMOに選定

